

令和8年3月25日

令和8年度マンション総合対策モデル事業（マンションストック長寿命化等モデル事業）に関する
総合的な評価を行う者の審査結果について

国土交通省住宅局参事官（マンション・賃貸住宅担当）

次のとおり、令和8年度マンション総合対策モデル事業（マンションストック長寿命化等モデル事業）に関する総合的な評価事業を行う者を選定しましたので、報告します。

<募集期間>

令和8年3月2日～令和8年3月16日

<審査基準>

提案について、以下の観点から審査を行い、予算の範囲内で採択を決定。

(1) 技術能力に関する要件

マンションの再生（修繕、改修、建替、更新等）に係る手法、共同住宅に係る技術や性能（耐震性、劣化対策、維持管理・更新の容易性等）に関する高度で専門的な知識を有する者がいること。

多様な分野の連携により、総合的な評価や採択後の事案のさらなる分析・整理を行い得る組織体制であること。

上記に関する先導的な技術開発、技術評価、研究等の十分な実績を有すること。

(2) 公平性及び中立性に関する要件

業として、住宅を設計し若しくは販売し住宅の販売を代理し若しくは媒介し、又は住宅の建設工事を請け負う者に支配されていないこと。

業務によって得た情報により、新たな営利を得るものではないこと。

(3) 守秘性に関する要件

知り得た情報の秘密の保持を厳守すること。成果を活用したコンサルティング活用を行わないこと。

(4) 経理その他の事務に係る的確な管理体制及び処理能力に関する要件

経理その他の事務について、的確な管理体制及び処理能力を有すること。

<選定した事業者>

提案者：1者（国立研究開発法人建築研究所）

選定：国立研究開発法人建築研究所